

要請番号 (JL46924A07)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モロッコ	G234 美容師	20～45 歳のみ	個別	新規	2年	・ 2025/1 ・ 2025/2

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

連帯・社会統合・家族省

2) 配属機関名（日本語）

国民共済事業団 サフィ県支局

3) 任地（サフィ県サフィ市） JICA事務所の所在地（ラバト県ラバト市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（バスで 約 6.0 時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

国民共済事業団は国民生活の安定と社会振興のため、学業中退者をはじめとする生活困窮者、経済的・社会的に困難な状況に置かれている女性、高齢者、孤児、障がい者を対象に保護や支援をとおして、地域社会への再参加、ならびに生活の自立・再建を促すことを目的に設立された公的事業団体である。その事業の主な柱のうちの一つである職業訓練事業は、学業中退者や経済的事業により教育を受けられなかった若者や女性を対象に、地域NPOと連携して職業訓練の場を提供し、就労に移行させるための技術指導を行っている。配属先の県支局は県内に複数ヶ所ある職業訓練センターを統括管理しており、訓練分野には情報技術、料理、裁縫、美容、自動車整備、電気設備などのコースがある。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

モロッコでは年々美容やエステティック分野への関心が高まっており、美容師やエステティシヤンの需要が増しているが、美容技術を幅広く身に着けた人材が現状足りていない。同事業団では訓練生が就職に必要な技術を習得するため、美容コースの質の向上を図っており、今回美容コースで訓練生への指導、および講師への助言・提案ができるJICA海外協力隊の派遣が要請された。事業団では十分な予算を確保できないことや、訓練生の就学レベルのばらつき、様々な理由により訓練の途中でドロップアウトしてしまうといった課題もあり、センターによって生徒数や機材なども異なるため、それぞれの状況やニーズに合わせた活動が求められている。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

県内にある訓練センター(1～3校)にて、講師・訓練生の技術レベル向上及び訓練生の就職率向上を目的に次の活動を同僚と共に行う。

- 美容技術一般(カット、カラーリング、パーマ、メイク、ネイル、マッサージ等)の実技・座学の講座
- 講師・訓練生向けの教材の作成
- 接客技法の向上
- 訓練生への進路支援

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

美容・理容器具一般(美容ハサミ、ドライヤー、髪留め用コーム、洗髪台、ヘアブラシ、霧吹き、マッサージ台等)、講習室(整髪・美容・リラクゼーション・座学)

4) 配属先同僚及び活動対象者

県支局長 (女性/30～40代)

職業訓練センター講師2～3名(男女/30～40代)
訓練生20～30名(女性/主に20代)

訓練センターにより講師・生徒数は異なる

5) 活動使用言語

フランス語

6) 生活使用言語

アラビア語

7) 選考指定言語

フランス語(レベル:D)又は英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：(美容師)

[学歴]：(専門学校卒) 備考：学生の指導に必要なため

[性別]：() 備考：学生は主に女性のため

[経験]：(実務経験) 3年以上 備考：即戦力として係わるため
(指導経験) 2年以上 備考：講師の指導に必要なため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(ステップ気候) 気温：(5～40℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】

コミュニケーションにおいてフランス語を苦手とする訓練生も少なくないため、訓練センターでの講義・実習場面では主に現地語が用いられている。隊員は赴任後に現地語(モロッコ方言アラビア語)の語学研修を受講し、基本的なやりとりができるようになることが求められる。